



株式会社デジタルガレージ  
2013年6月期 決算説明会

2013.8.14



**Digital Garage**

*Providing New Contexts*

## 目次

■ ミッション&ビジネスモデル	3
■ インベストメント・ハイライト	7
■ グループ業績レビュー	9
■ 事業セグメント別レビュー	17
Appendix	41



## ミッション & ビジネスモデル



Real & Cyber  
Local & International  
Marketing & Technology  
Present & Future

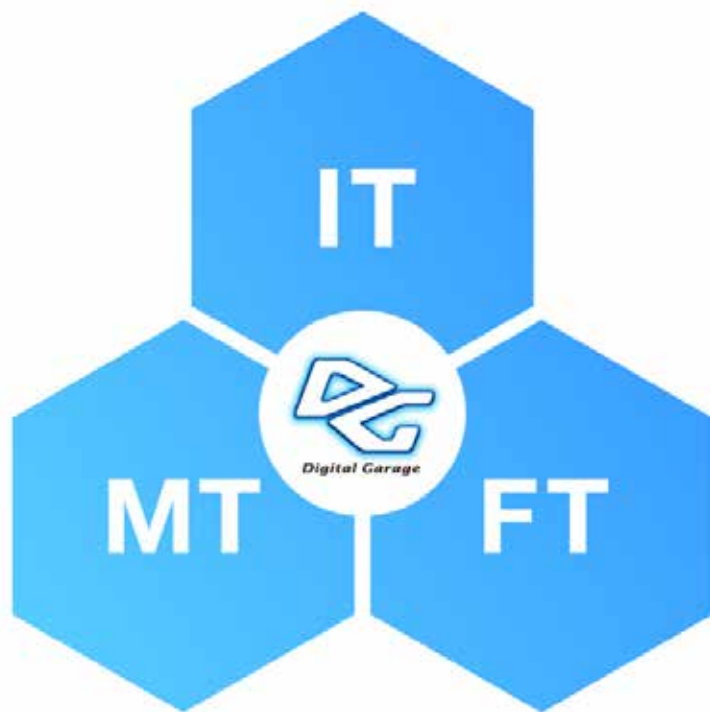
を結ぶ

# Context Company

として

インターネット時代における  
新しい生活・社会・産業への  
ビジネスソリューション提供

インターネットビジネスを  
IT/MT/FT の3つのコア機能を駆使し、プロデュース/インキュベート

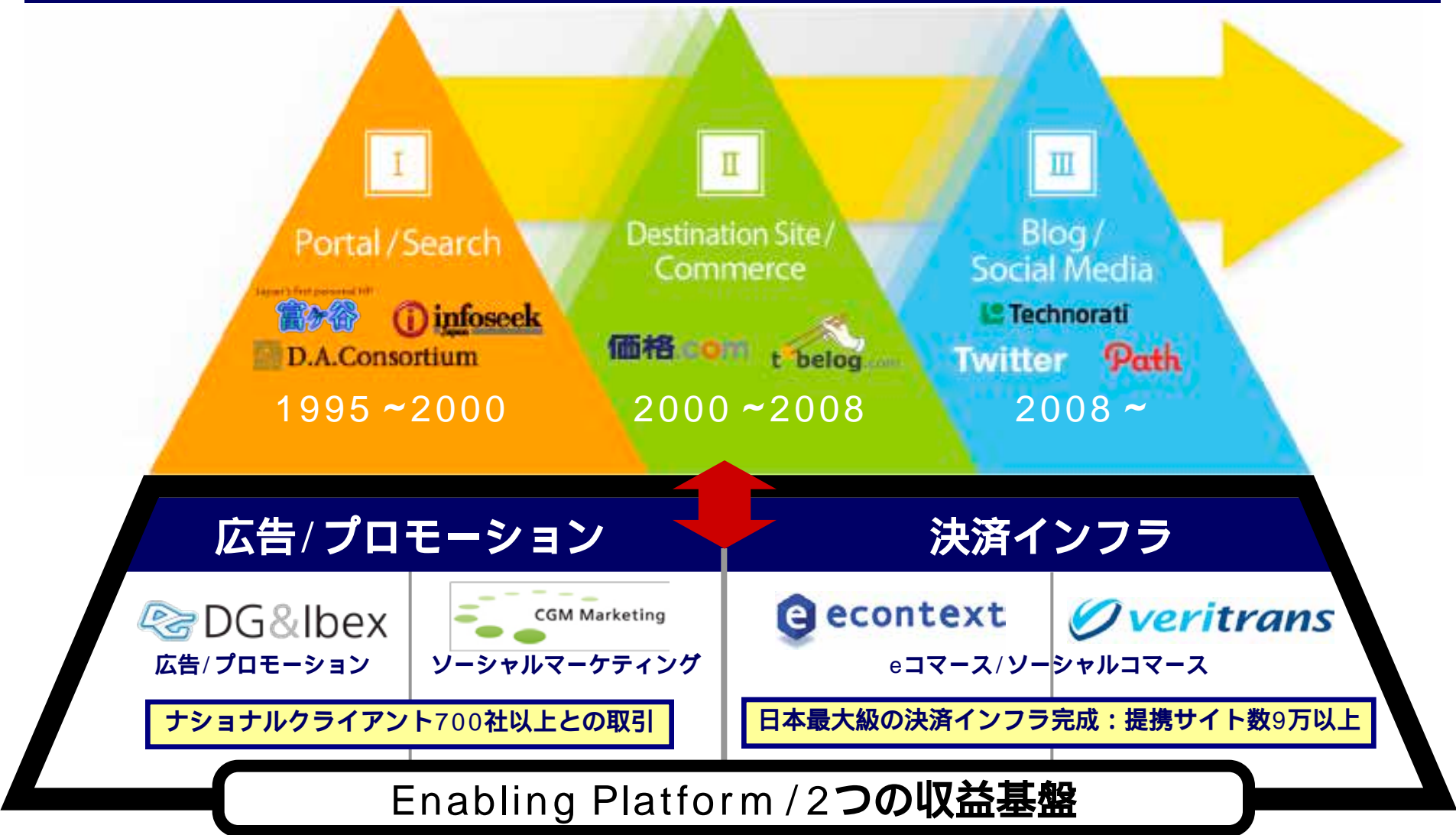


Information Technology

Marketing Technology

Financial Technology

独自のEnabling Platformを活用し、DGはインキュベーターとしてインターネット黎明期より日本で独創的なインターネットサービスを創造



## 新中期経営計画の初年度は、過去最高経常利益を更新

～ 前期比88%増収、のれん償却前営業利益同25%増益、EBITDAは、同2倍の59億円 ～

### 事業セグメントハイライト

#### インキュベーション・セグメント

インターネットソフトウェア開発米国法人NeoのM&A完了と事業の本格稼働  
DGインキュベーションの国内外投資ポートフォリオの拡充とマーケット環境の好転

#### マーケティング・セグメント

電通との資本業務提携（ビッグデータ事業及び、国内外の最先端MTの発掘・事業化）  
オーディエンスデータ事業のプロジェクトチームをDG・電通・カカクコムで組成  
サイエンス インキュベーションの合併事業＜電通サイエンスジャム＞を設立

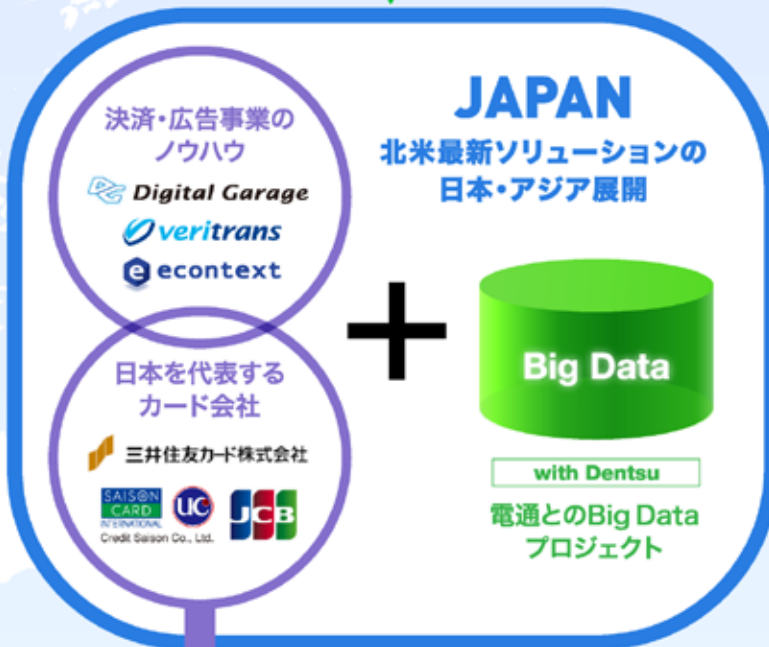
#### ペイメント・セグメント

香港にペイメント事業統括を目的とした中間持ち株会社「econtext ASIA」設立  
日本を代表する大手カード会社3社との戦略的提携とアジア戦略の始動

DGグループ主導で、米国 + 日本 + アジアを横断したプロジェクトを本格始動

~ 電通グループ及び大手クレジットカード会社3社とビッグデータ事業で資本業務提携 ~

北米最新テクノロジーの日本・アジア展開



アジアへの決済事業展開

電通とも連動したビッグデータ事業





# グループ業績レビュー

**売上高は前期比88%増収、EBITDAは同2倍を達成**  
**~ 経常利益は30億円と過去最高益を更新 ~**

単位：百万円	FY12.6	FY13.6		比率	
	(通期実績)	(期初予想)	(通期実績)	(前年同期比)	(予想比)
売上高	14,903	25,000	27,964	87.6%	11.9%
インキュベーション	2,610	2,800	2,509	-3.9%	-10.4%
マーケティング	8,558	9,200	11,043	29.0%	20.0%
ペイメント	3,734	13,000	14,412	286.0%	10.9%
営業利益	1,621	1,650	1,322	-18.4%	-19.9%
インキュベーション	1,632	500	290	-82.2%	-42.0%
マーケティング	511	600	472	-7.6%	-21.3%
ペイメント	549	1,400	1,303	137.3%	-6.9%
経常利益	2,708	2,800	3,078	13.7%	9.9%
当期純利益	2,106	1,700	2,715	28.9%	59.7%
EBITDA	2,967	4,000	5,900	98.9%	47.5%

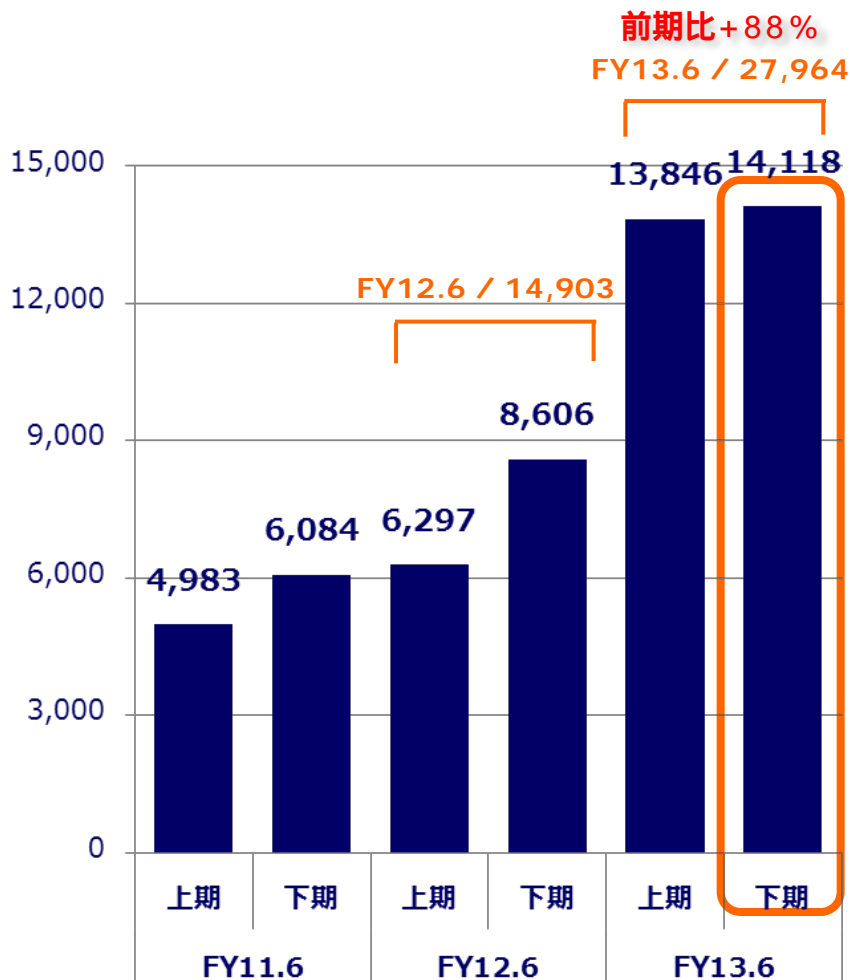
Note: セグメント営業利益は、消去又は全社費用控除前ベース。EBITDAは、税引前当期純利益に支払利息、減価償却費及びのれん償却費を加算し算出しております。

ベリトランスグループのFY13.6は、決算期変更(3月期 6月期)による15ヶ月決算。

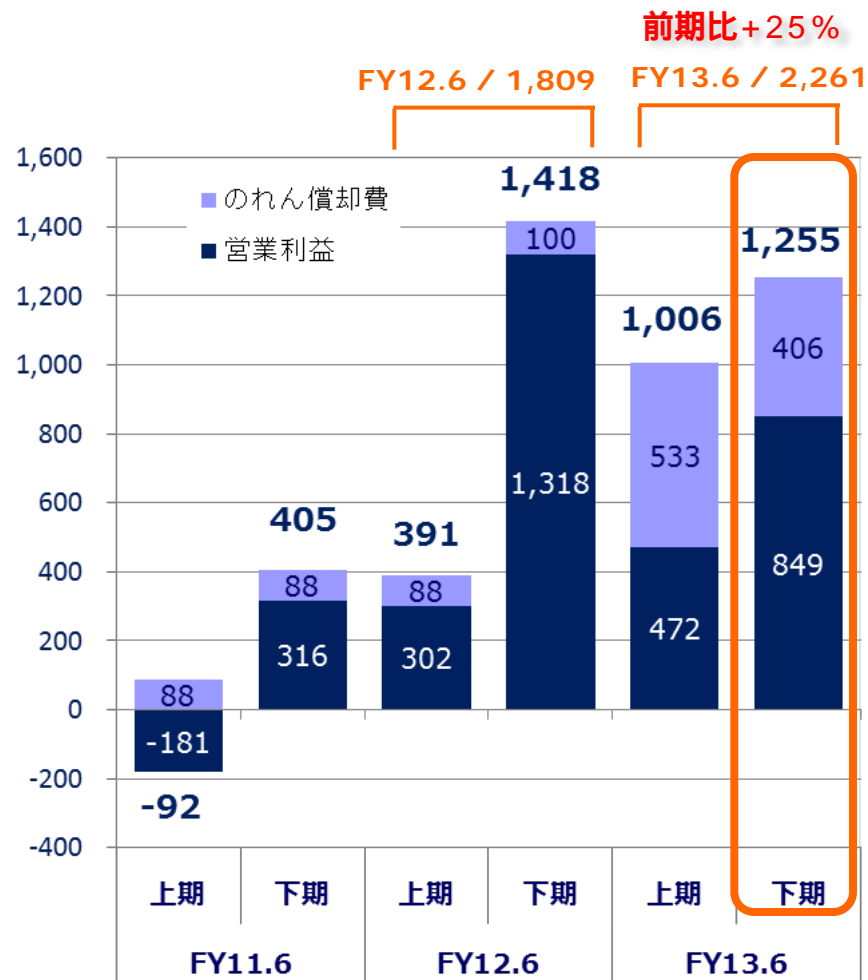
～ 営業利益は前期比18%減益も、償却前営業利益は同25%増益 ～

(単位：百万円)

## 【売上高】



## 【のれん償却前営業利益】

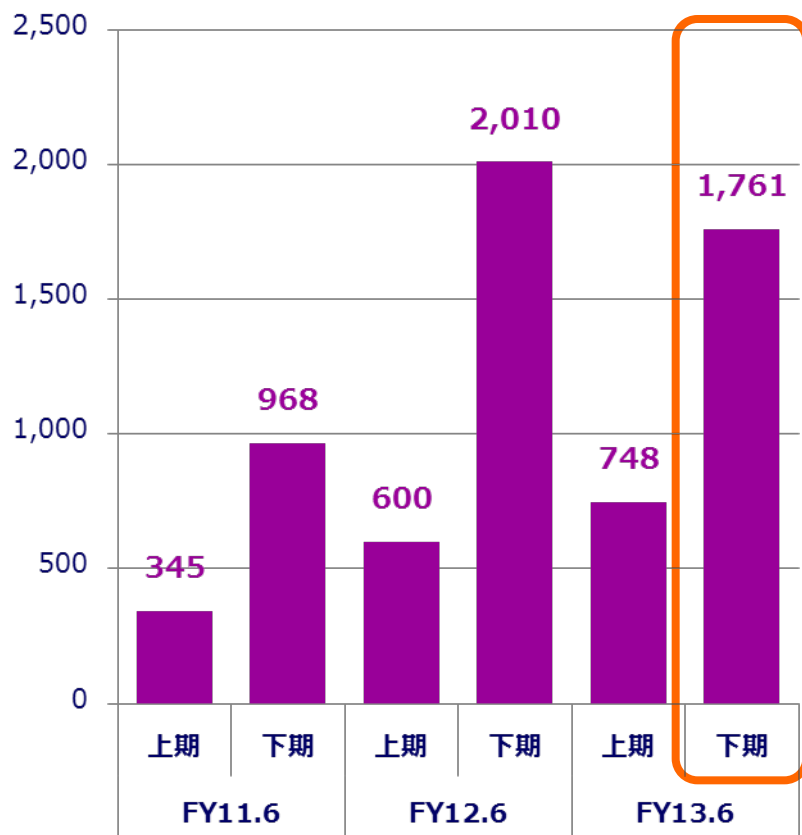


Note: 償却前営業利益は、会計上の営業利益に、買収によって生じたのれん償却額（販売費及び一般管理費に計上されている）を足し戻した数値。

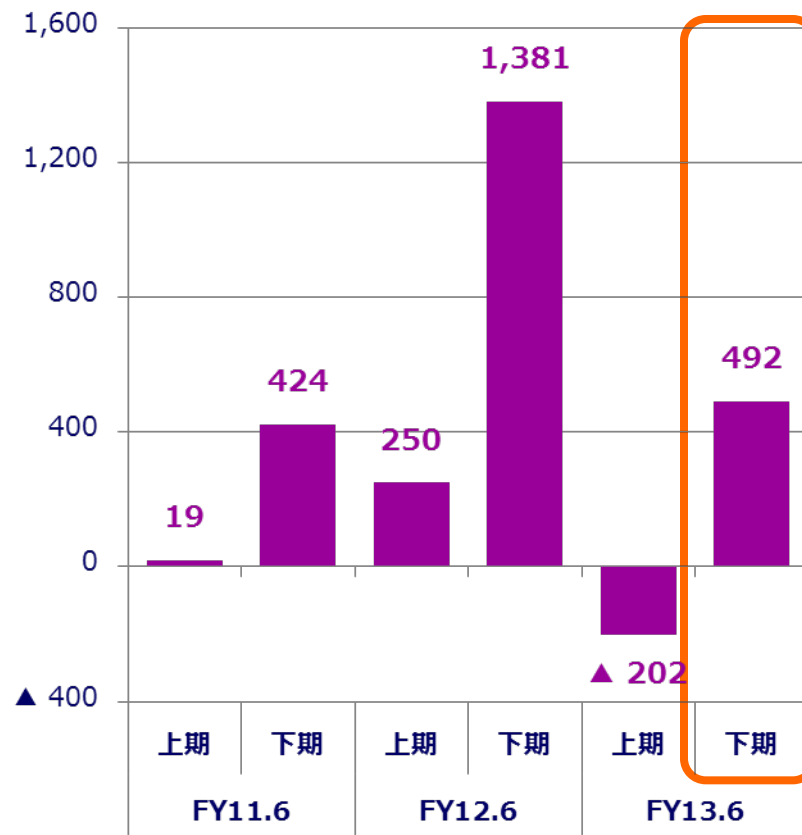
～ 株式売却益が減少も、米国Neo社でのアジャイル開発事業を本格展開 ～

(単位：百万円)

【売上高】



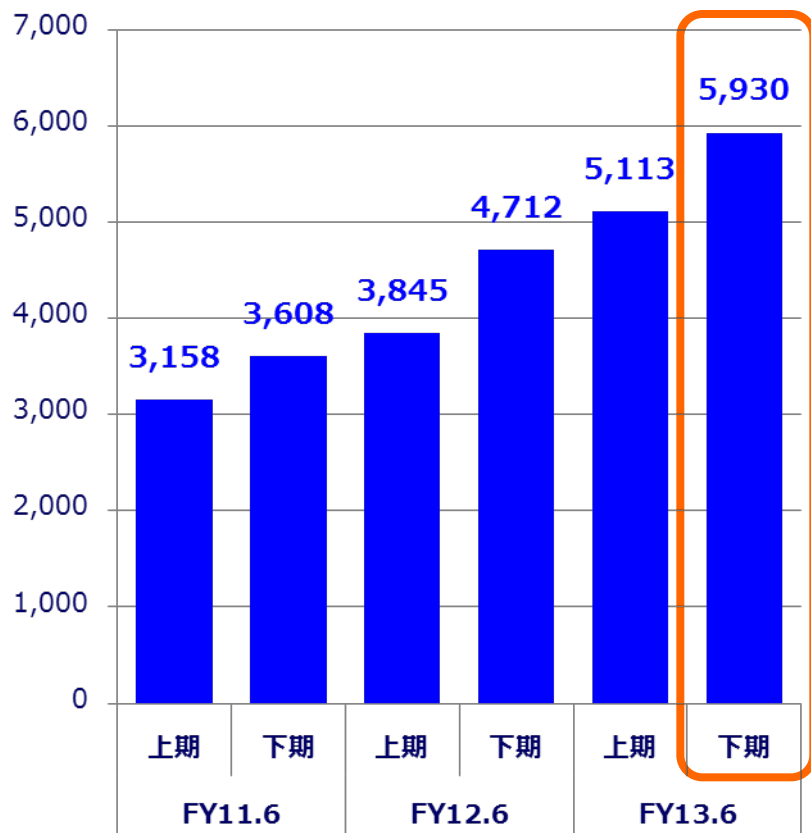
【営業利益】



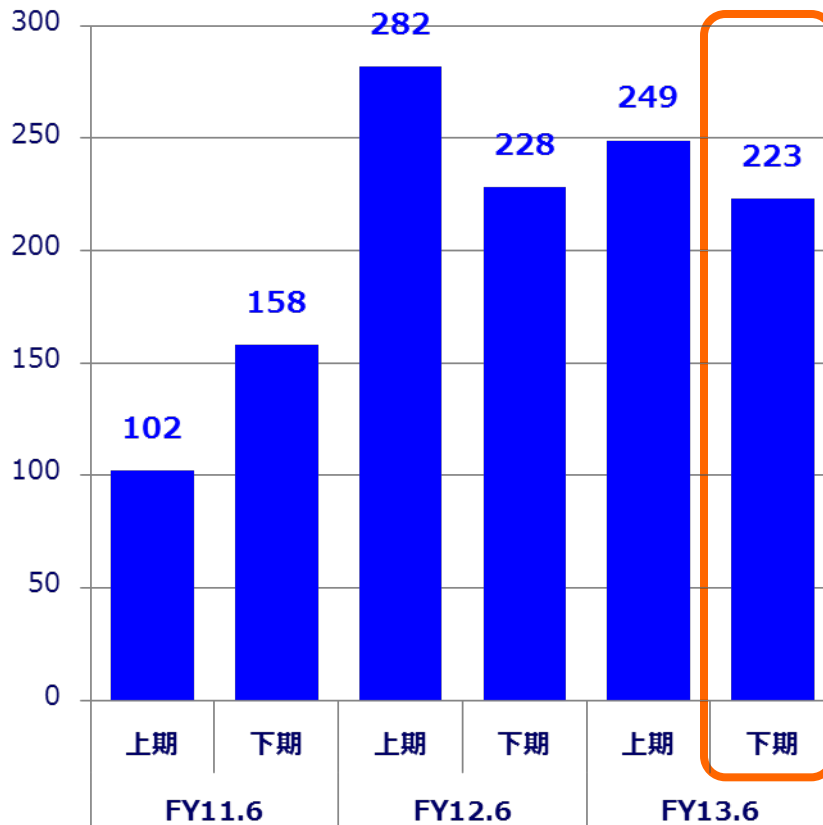
～ ウェブマーケティング領域が成長を牽引、データ関連事業への投資を積極化～

(単位：百万円)

【売上高】



【営業利益】



～ 国内オンライン決済が順調に成長 ～

econtext ASIA社が香港証券取引所への上場を申請

(単位：百万円)

## 【売上高】



## 【営業利益】



Note: ペリトランスグループのFY13.6は、決算期変更（3月期 6月期）に伴い、15ヶ月の変則決算を実施（上期：9ヶ月、下期：6ヶ月）。

(単位: 百万円)	FY12.6末	FY13.6末	前期末比 (金額)	主たる変動要因/備考
<b>流動資産</b>	28,005	33,837	+5,832	
現預金	12,308	15,329	+3,021	
未収入金	7,577	9,037	+1,460	→ 決済事業関連項目
金銭の信託	3,404	3,768	+364	
営業投資有価証券	1,904	2,641	+737	
<b>固定資産</b>	21,333	22,173	+840	
有形固定資産	912	2,038	+1,126	ペリトランス本社移転による資産取得
投資有価証券	4,299	5,521	+1,222	
投資不動産	2,677	3,102	+425	
のれん	12,104	9,968	-2,136	
<b>資産合計</b>	49,338	56,010	+6,672	流動比率 98%(12/6)→ <b>155%(13/6)</b>
<b>流動負債</b>	28,505	21,801	-6,704	
預り金	14,956	18,229	+3,273	決済事業関連項目
有利子負債	10,740	305	-10,435	→ <b>有利子負債38億円減少</b>
<b>固定負債</b>	355	6,950	+6,595	
有利子負債	183	6,799	+6,616	
<b>負債合計</b>	28,861	28,752	-109	
<b>純資産</b>	20,476	27,258	+6,782	自己資本比率 41%(12/6)→ <b>46%(13/6)</b>
資本金	6,017	7,330	+1,313	→ <b>電通 第三者割当増資</b>
資本剰余金	9,703	11,016	+1,313	
利益剰余金	4,505	7,003	+2,498	
少数株主持分	174	1,468	+1,294	ecntext ASIA社へのカード会社出資
<b>負債・純資産合計</b>	49,338	56,010	+6,672	

～ 前期比14%増収、営業利益同36%増益、経常利益同14%増益を計画～

- インキュベーション、マーケティングが牽引、econtext ASIA社の上場関連費用を見込む -

単位：百万円	FY12.6 (通期実績)	FY13.6 (通期実績)	FY14.6 (通期予想)
売上高	14,903	27,964	32,000
インキュベーション	2,610	2,509	5,000
マーケティング	8,558	11,043	12,000
ペイメント	3,734	14,412	15,000
営業利益	1,621	1,322	1,800
インキュベーション	1,632	290	1,100
マーケティング	511	472	650
ペイメント	549	1,303	1,150
経常利益	2,708	3,078	3,500
当期純利益	2,106	2,715	2,100
EBITDA	2,967	5,900	4,800

Note: セグメント営業利益は、消去又は全社費用控除前ベース。EBITDAは、税引前当期純利益に支払利息、減価償却費及びのれん償却費を加算し算出しております。





## 事業セグメント別レビュー



# Lean Global

Providing New Contexts

# Lean Global 3つのHQ



**香港**

決済セグメントのHQ



**東京**

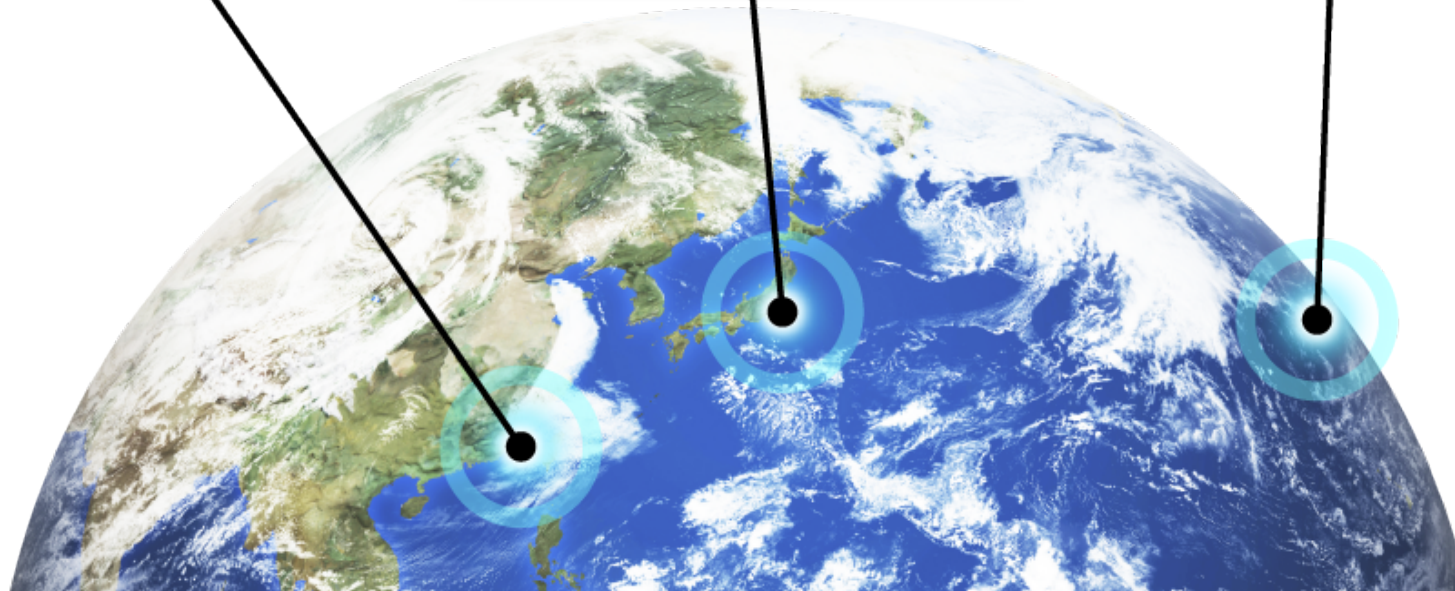
グループのHQ



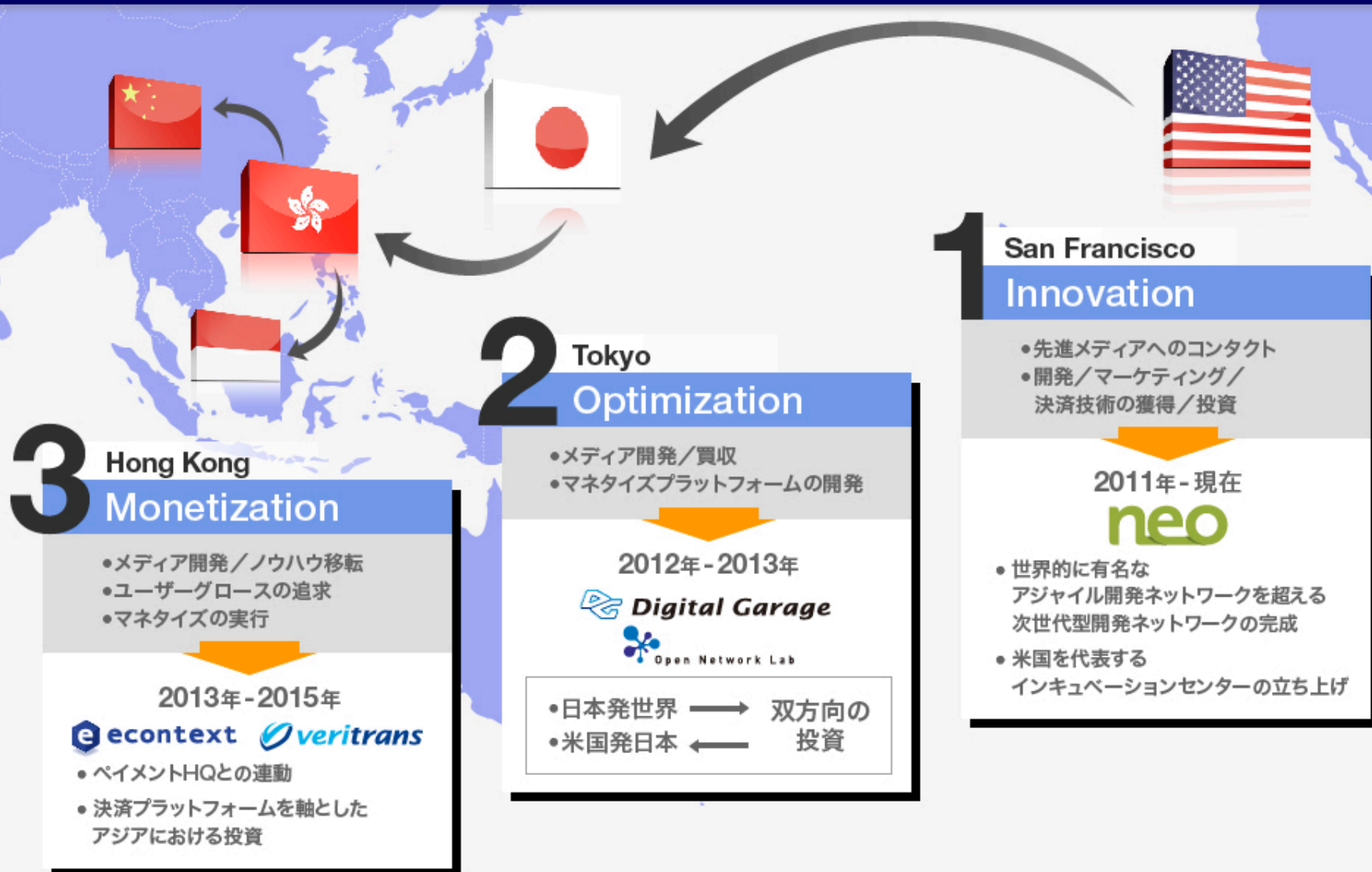
**サンフランシスコ**

インキュベーションセンター  
アジャイル開発のHQ

**DGUS** **neo**



## 3つのHQの役割と連携 / シリコンバレー・日本・アジアを繋ぐネットワーキング



## I インキュベーションセグメント

インキュベーション関連事業の統合  
(メディア・インキュベーションとベンチャー・インキュベーションを統合)

- ▶ 国内外の有望ベンチャー投資育成
- ▶ 国内外のメディア開発
- ▶ Lean Startup手法による技術開発/事業開発

INCUBATION



## II マーケティングセグメント

マーケティング事業の新設  
(DG&lbexカンパニーとCGMマーケティングを一体運営)

- ▶ 広告/プロモーションならびにグループメディアのオーディエンスデータを活用したDMP事業

MARKETING



## III ペイメントセグメント

ペリトランスの連結化による決済事業の一元化  
(ハイブリッド・ソリューション事業から決済事業をペイメントに分割)

- ▶ 国内最大級のオンライン決済インフラ
- ▶ アジア・プラットフォーム

PAYMENT



## インキュベーション・セグメント

		売上高	営業利益
2012年6月期	実績	2,610 百万円	1,632 百万円
2013年6月期	実績	2,509 百万円	290 百万円
2014年6月期	計画	5,000 百万円	1,100 百万円

▶ 株式会社 DGインキュベーション



DG INCUBATION

(ベンチャー企業等への投資およびインキュベーション事業)

▶ 株式会社 Open Network Lab



Open Network Lab

(シードアクセラレータープログラムの第7期を実施中)

▶ Neo Innovation, Inc.



(米国サンフランシスコをHQとするアジャイル開発)

## インキュベーションエコシステムをグループ内にプラットフォーム化

発掘・投資から開発・事業支援まで、投資先/新規事業の成長フェーズに合わせたグローバルな育成スキームにより投資収益の最大化を狙う



シリコンバレー中心の海外投資展開および日本発の優良ベンチャー企業の投資・育成

グローバル開発ネットワーク/サンフランシスコ・インキュベーションセンターと連動

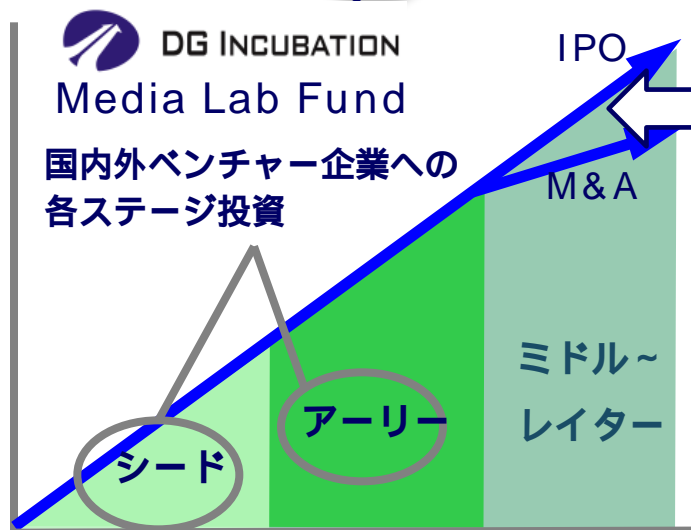
“インポート、エクスポート”に“グローバル”を加えた全方向による投資・育成モデルの確立

## インポートモデル

- ・ 国内外有望ベンチャー企業に対する投資・育成
- ・ 海外発の日本ローカライズによる世界展開支援

## エクスポートモデル

- ・ 国内有力スタートアップ企業に対する投資
- ・ 日本発「Lean Global企業」の世界展開支援



u アジャイル開発ネットワークを活用  
**neo**  
u 新インキュベーションセンターとの連動

グローバル・インキュベーションを加速



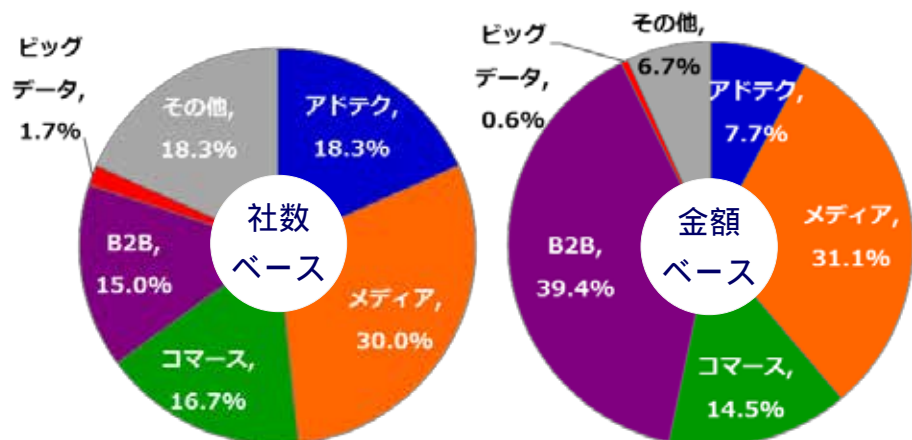


## 国内外の有望なベンチャー企業に積極投資 広告や決済といったDGグループ内の事業との連携による育成を図る

### ポートフォリオの状況

分類	社数/件数	金額
エクイティ	60	2,473 百万円
国内企業	18	1,061 百万円
海外企業	42	1,412 百万円
ファンド	4	433 百万円
<b>合計</b>	<b>64</b>	<b>2,906 百万円</b>

### セクター別分布 (エクイティ)



### 主な投資先



株式会社メディアドゥ [国内/B2B]

電子書籍流通として、あらゆる会社の電子書籍展開をサポート。LINEマンガにコンテンツ提供開始。



株式会社アイリッジ [国内/アドテク]

スマートフォンを利用した位置情報連動型の情報配信プラットフォーム「popinfo」を中心に、O2Oマーケティングを展開。「O2O大賞グランプリ」(EC研究会)受賞。



Kiip, Inc. [海外/アドテク]

スマホアプリ向け広告プラットフォームを開発・運営  
米国では既に有力アプリ中心に約600本に広告配信中。  
「Yahoo! JAPANアプリ」のプロモーションに導入も。

### 新規案件

Media Lab Fund [海外/シード]

MIT Media Labの卒業生が立ち上げたベンチャー企業に、Google Venturesなど大手VCと共同投資するファンド。

グループのEnabling Platform (2つの収益基盤) を  
最大限に活用したグローバルなインキュベーションを推進



## 日本を代表するシードアクセラレーターとして順調にOnlabブランドを確立

- ・ 活動開始から3年が経過し、40チーム延べ150人超の起業家/エンジニアを育成
- ・ サンフランシスコ、アジアへの海外展開や連動プログラム/イベントを準備中

### シードアクセラレーターの状況

国内に限らず、様々な国からのエントリーが増加中

10 Countries 40 teams



### 海外大手VCからの投資を視野に入れ海外進出



AnyPerk, Inc  
 企業向け福利厚生サービス事業  
 Ycombinator参加



AppSocially, Inc  
 モバイルアプリ顧客獲得ツール事業  
 500startups参加



WHILL, Inc  
 次世代パーソナルモビリティ事業  
 500startups参加

### 起業家を支援する活動例

国内外の一流起業家を招いたイベントを定期開催

- ・ Github 創業者 PJ Hyett 氏
- ・ リーン・アナリティクス著者Alistair Croll氏
- ・ Facebook, Quora グロースハッカー Andrew Johns氏  
他多数



Github 創業者COO  
PJ Hyett 氏



Kiip 創業者CEO  
Brian Wong 氏



Greylock Partners  
Andrew Johns 氏



Zendesk 創業者CEO  
Mikkel Svane 氏

### 起業家が集まるコワーキングスペースとして 代官山と鎌倉にOpen Network Spaceを開設



<代官山>



<鎌倉>

➡ 2013年11月オープンの  
 サンフランシスコインキュベーションセンターとの連携準備



## Neo Innovationとは：

グローバル・ソフトウェア開発とデザイン・カンパニーとして、世界をリードする事業体制を確立。  
Start Up企業をはじめ、様々なFortune 100社の開発を支援、コンサルティング業務を展開。

### 新体制のマネジメントチーム



Kaoru Hayashi Board Member  
デジタルガレージグループCEO



Joi Ito Board Member  
MIT Media Lab 所長



Ian McFarland Chairman  
Pivotal Labsのプリンシパル等を歴任



Dan Riedel President & CEO  
様々なアジャイル開発を含むスタートアップ企業のCEO & COOを歴任



Joi Okada Board Member  
Digital Garage US President & CEO



Evan Henshaw-Plath CTO  
Twitterの前身であるOdeoでLead developer等を歴任



Eric Ries General Partner  
Lean Startup提唱者

### グローバル・カバレッジ

#### Vision Statement:

Neoは、独自のソフトウェア開発を通じて世界をインスパイアすることで、組織、社会、そしてクリエイター自身に更なる価値を提供します。

#### North America

San Francisco(HQ)  
New York  
Columbus  
Cincinnati

#### Europe

Edinburgh

#### South America

Montevideo/Uruguay

#### Asia

Singapore



### Neoのエンタープライズ顧客

LinkedIn TIME



PayPal

PEARSON

#### <現状のクライアント>

AT&T, HP, Pitney Bowes, Salesforce, VirtualHR, Adobe, GE, ICANN, The Weather Channel, Yammer, Standard Chartered, Turnstone 他

## マーケティング・セグメント

		売上高	営業利益
2012年6月期	実績	8,558 百万円	511 百万円
2013年6月期	実績	11,043 百万円	472 百万円
2014年6月期	計画	12,000 百万円	650 百万円

▶ DG&Ibexカンパニー



( デジタルガレージ社内カンパニー )

▶ 株式会社CGMマーケティング



( ソーシャルマーケティングおよび最先端アドテクノロジーを提供 )

▶ ナビプラス株式会社



( ベリトランス子会社、ECサイト内レコメンドエンジンを提供 )

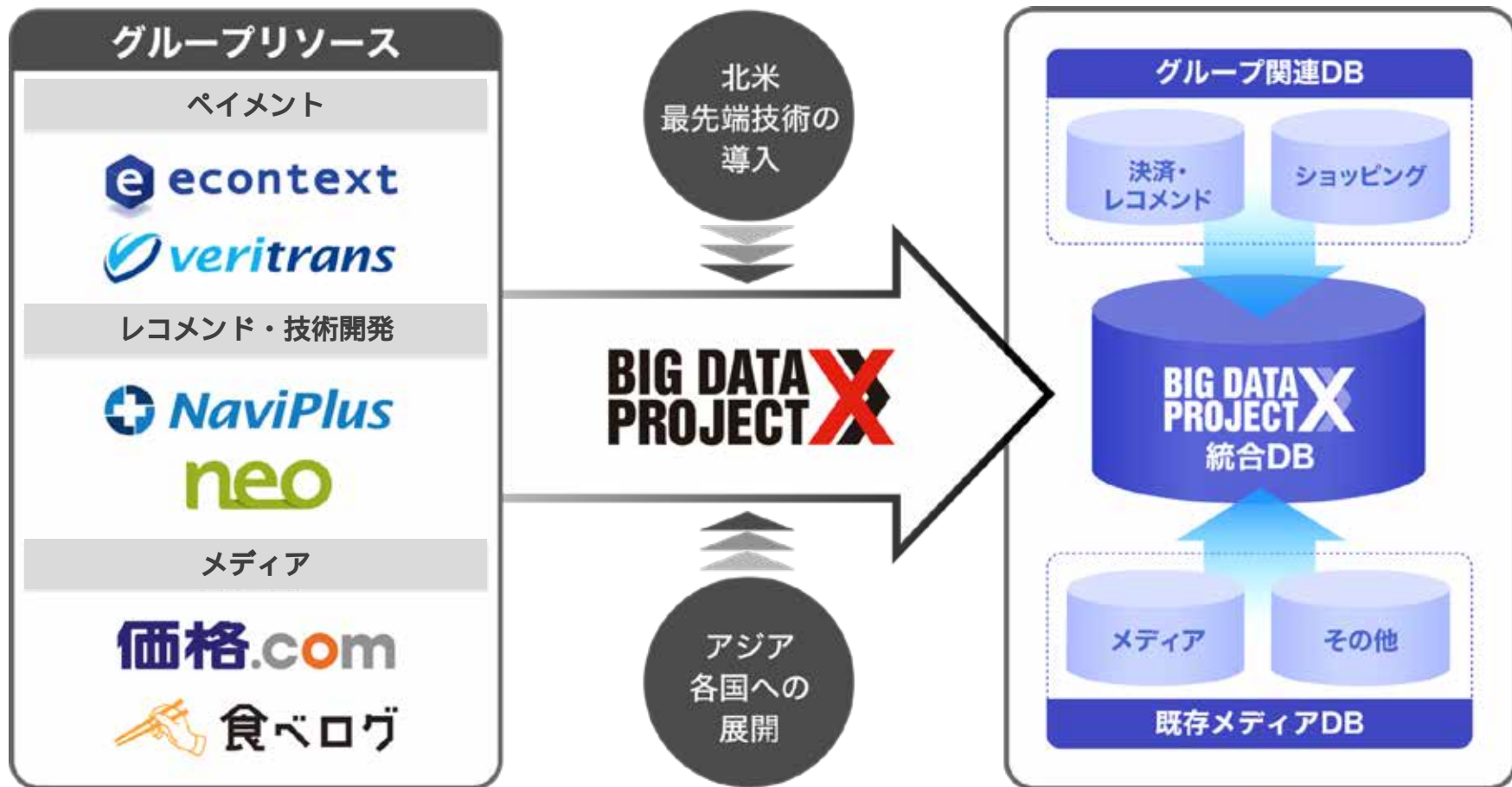
## 既存事業の深耕と次世代戦略事業の早期確立を実現

底堅く推移しているマーケティング・ソリューションビジネスの更なる伸張を加速

「No.1ソーシャルビジネス企業= DG」の更なるブランディング化とO2O戦略の実践

電通との資本業務提携による「オーディエンスデータ事業」をグループをあげて次世代の柱へと育成

米国最先端技術のいち早い導入等を通じた「ビジネスインテリジェンス事業」の確立



## 2013年6月期（2012年7月～2013年6月）の実績

### 売上総額

100.4 億円  
(前年同期比) +25%

### クライアント数

296 社  
(前年同期比) ±0%

### クライアント単価

3,392 万円  
(前年同期比) +26%

前期比25%増収の高い成長を継続し、過去最高となる売上高100億円を実現



### 【成長の要因】

ソーシャルメディアに関する知見をベースにROIを重視したデジタル・ソリューションが成長を牽引

#### u ソリューション領域

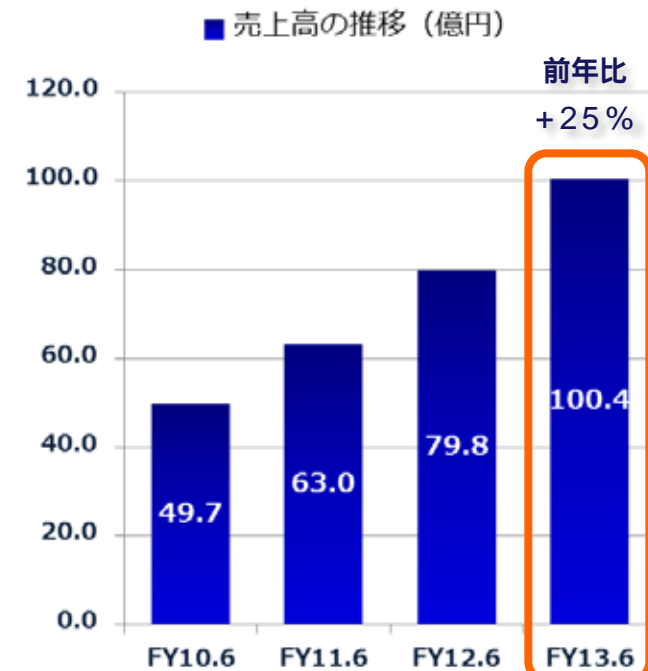
- 金融・コスメ等の業界に特化したアフィリエイトマーケティングが引き続き好調

#### u メディア領域

- モール事業はポイントモール流通額が前期比34%増の420億円に成長
- ポイントモールからリアル店舗へ送客するO2Oサービスを開始

#### u Ad Technology領域

- 電通との戦略的提携に基づくオーディエンスデータ事業への着手
- オーディエンスデータを活用した顧客コミュニケーションの最適化



## 米国発、アプリネットワークのkiipと連携したスマホ広告事業を推進 広範囲のSocial Media (Twitter・Facebook・LinkedIn) の広告事業展開

### 最先端アドテクノロジーを活用した新規事業の推進

- Ⅰ スマホ向け広告プラットフォームを展開する **kiip** を通じ、スマホアプリへ広告配信を開始。
- Ⅰ **kiip** からコンビニ店頭受け取りの O2Oソリューションを提供開始
- Ⅰ Yahoo!Japanアプリを皮切りに大手パブリッシャー獲得を加速



### 既存事業 (Social Media広告、Tweetmanager) の好調

- Ⅰ 従来から手がけるTwitter等のソーシャルメディア系の広告は堅調に推移。
- Ⅰ 電通・ADKとも連携し、ライフライン企業やCRM重視企業を中心に **Tweetmanager** の導入社数を拡大中。

日本最大級のレコメンデーションサービス事業者として検索機能を追加

ビッグデータプロジェクトとの連携を視野に広告オプティマイゼーションを深化  
 ~ 国内で有力サイト600超の導入実績 ~

ビジネスモデル

レコメンドやサイト内検索といったツールを提供、サイト訪問者の購買CVRを上げ、各ECサイトの収益力を高める

【 ECサイトにおけるユーザーの購買プロセス 】



この商品見ている人は、  
これも見えています。

あなたにお勧めの商品は  
こちらです。



国内No1マーケティングツールベンダーを目指す



コトハコ  
 サイト内検索エンジン「コトハコ」の統合で自社開発のマーケティングツールをワンストップで提供する準備が整う

ビッグデータ活用の  
 マーケティング・ソリューションの本格展開





ペイメント・セグメント

		売上高	営業利益
2012年6月期	実績	3,734 百万円	549 百万円
2013年6月期	実績	14,412 百万円	1,303 百万円
2014年6月期	計画	15,000 百万円	1,150 百万円

- ▶ econcontext ASIA Ltd.  (決済事業HQ、香港法人)
- ▶ 株式会社イーコンテクト  (国内最大級の現金系決済プロバイダー)
- ▶ ベリトランス株式会社  (国内最大級のカード決済プロバイダー)
- ▶ PT MIDTRANS社 (出資比率23%/Veritrans Indonesia) (インドネシアの合弁決済プロバイダー)
- ▶ Veritrans Shanghai (出資比率50%) (中国の合弁決済プロバイダー)

## 日本最大級の決済プラットフォームから全アジアNo.1決済プラットフォームへ

- ・ 順調に推移する[イーコンテキスト]、[ベリトランス]の国内連携の推進と顧客視点のソリューション開発
- ・ econtext ASIA設立後、香港やインドネシアといった戦略エリアでの現地ニーズに合わせた事業展開



日本

国内最大級の決済インフラ

econtext

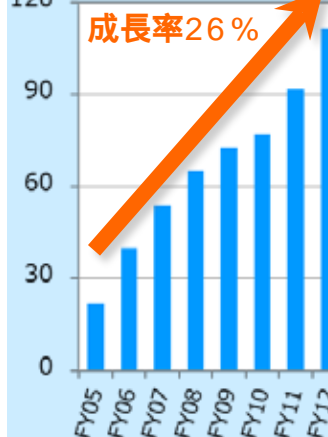
veritrans

日本基準の高品質

最先端テクノロジー

ロングテール戦略

【両社合算の売上高】  
(億円)



アジア

アジアNo.1決済インフラの構築へ

現地の文化・商習慣に合わせた展開

香港

インドネシア

中国

各国の  
現地有力企業

インドネシア

midPlaza  
PT. MIDPLAZA PRIMA

インドネシアを代表する不動産系財閥企業

中国

银联  
CardInfoLink

銀聯出身マネジメントによる上海決済ソリューションプロバイダー

合併設立・M&A

## 2013年6月期（2012年7月～2013年6月）の実績

### 提携サイト数

90,640 サイト  
(前年同期比) +70.5%

### 取扱件数

1億4,976 万件  
(前年同期比) +14.9%

### 取扱高

7,355 億円  
(前年同期比) +23.7%

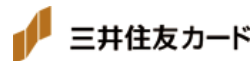
## カード大手3社との資本業務提携を契機に、さらなる事業拡大へ



### 【成長の要因】

#### 既存オンライン決済の伸長

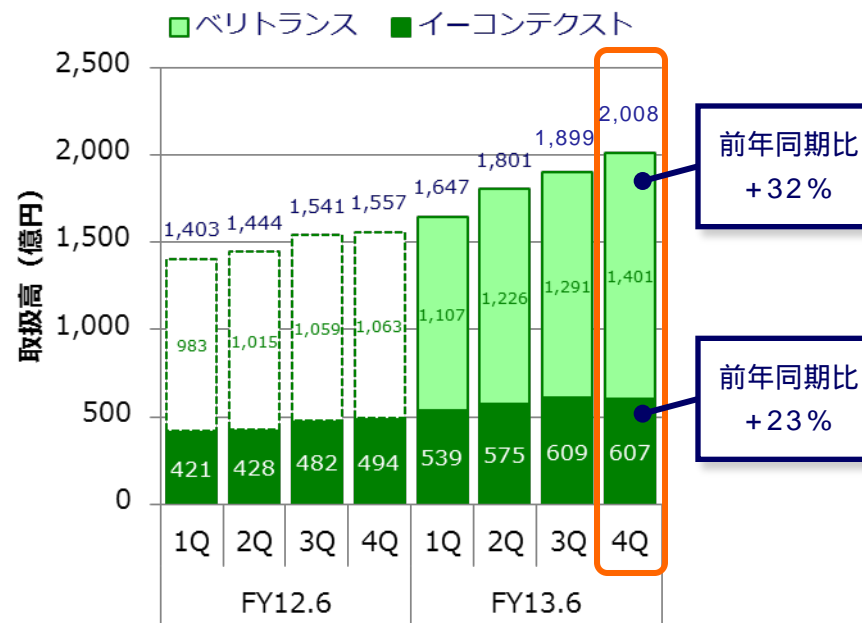
- 2社合計の決済取扱高は過去最高、前年比23%増
- 資本業務提携先のカード大手3社との連携強化



#### 成長領域への展開

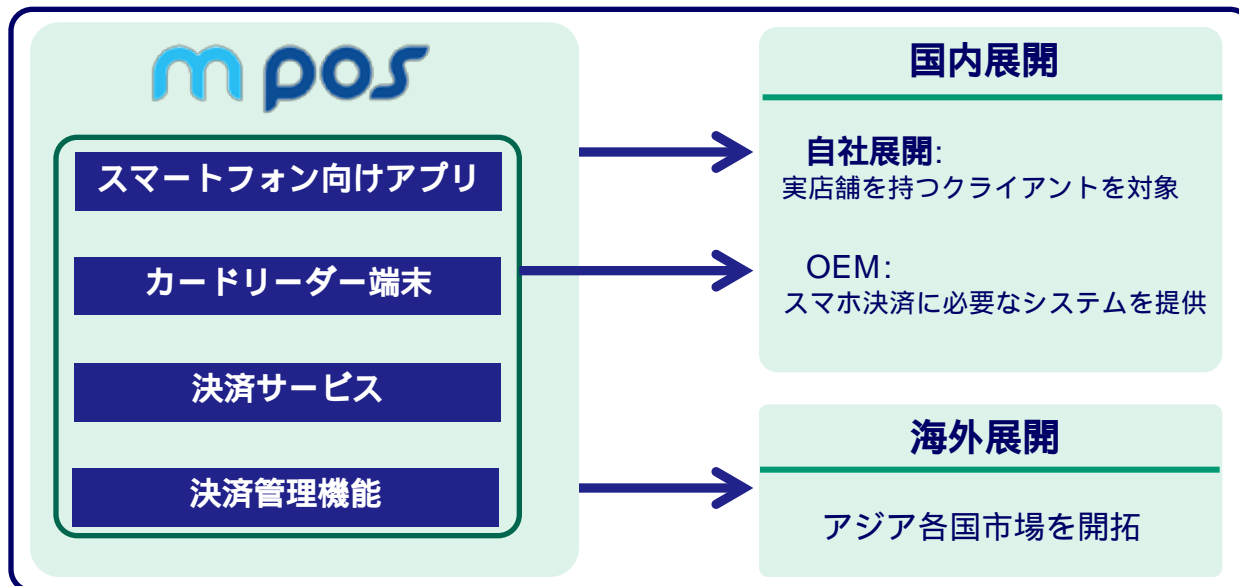
- オフライン決済への本格参入 (IVR(音声自動応答)決済ソリューションの提供)
- スマートフォン向け **mpos™** 開始
- 中小EC事業者向け新規ソリューションを準備中

### 【取扱高の四半期推移】



## スマートフォン決済サービス「Veritrans mPOS」の提供開始

～ OEM提供・国際対応が可能なシステムでアジア全域に展開 ～



### 「VeriTrans mPOS」の機能・特徴：

- ☑ **OEM提供が可能**  
事業者の独自ブランドで決済サービスを利用・提供することが可能。
- ☑ **汎用性の高いシステムのため容易に国際展開が可能**  
スマートフォン決済システムをパッケージ化・モジュール化することで、国際展開が容易。
- ☑ **多言語対応**  
日本語、英語、中国語、インドネシア語、ベトナム語の五か国語に対応。
- ☑ **1店舗で複数台の利用が可能**  
利用事業者単位で取引履歴の閲覧が可能な管理画面を提供、1店舗で複数台での利用が可能。

**m pos**

powered by VeriTrans

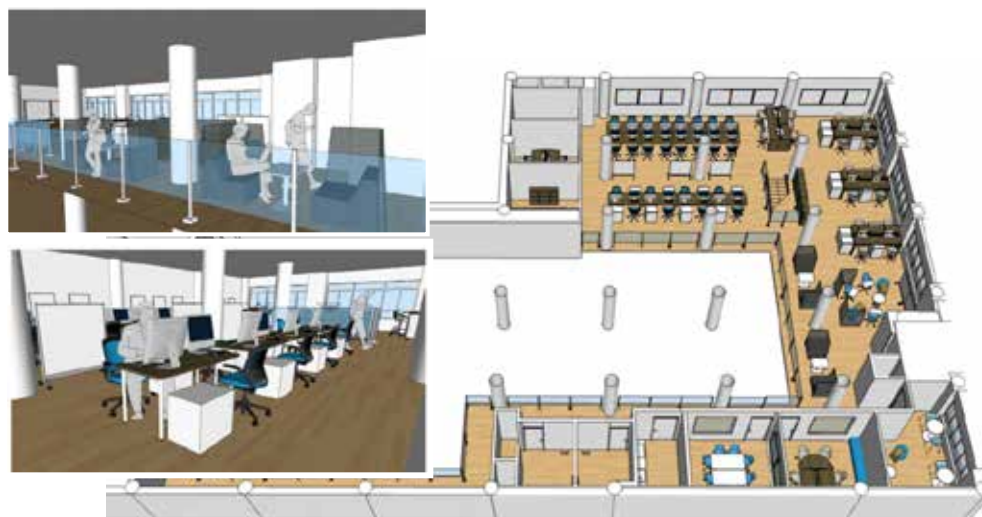
## Lean Globalの中核となるSFインキュベーションセンターが竣工へ

サンフランシスコの中心街に位置する717 Market Streetで建設中のインキュベーションセンターが今秋竣工。インキュベーション事業の拠点として、Co-working、Event、Showcase、Officeの機能をそれぞれ連動させることで、グローバル・インキュベーション・エコシステム構築を加速していく。

<外観イメージ>



<内装イメージ>



### オープニングイベントを開催

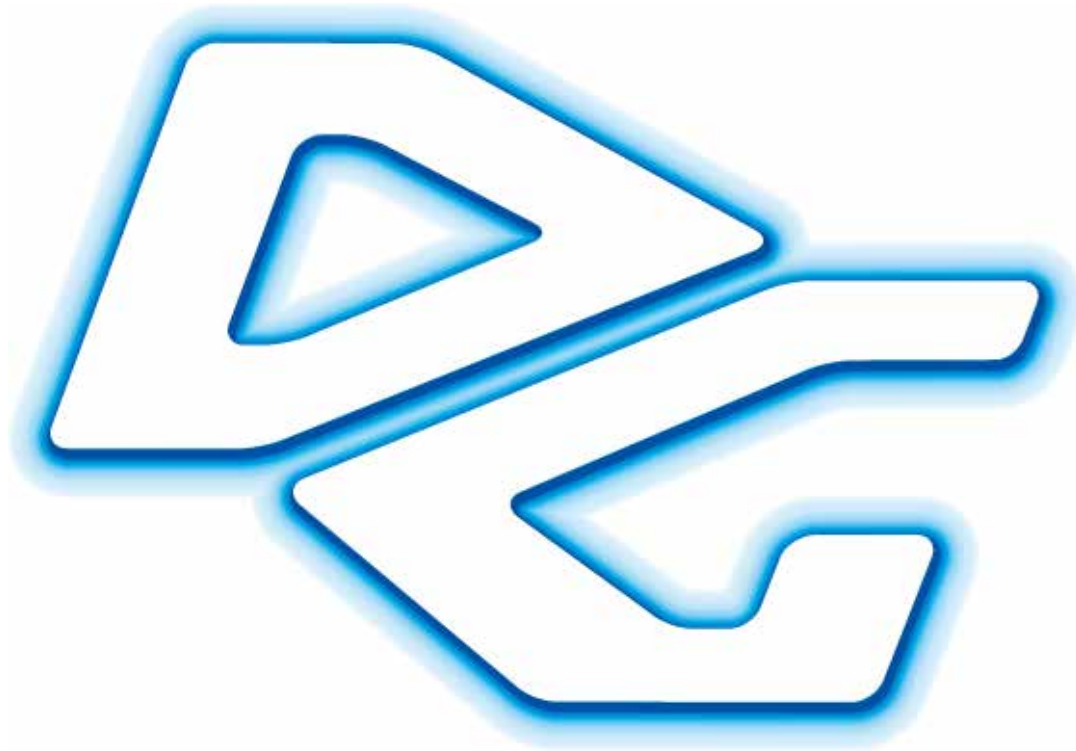
DG共同創業者でMIT Media Lab所長の伊藤穰一がホストとなり、East meets Westのコンセプトの元、「New Context Conference San Francisco」を11月5日～6日に実施。

継続的に機能するグローバルなインキュベーション・エコシステムの構築へ

グローバルインターネット世界

スタートアップ  
事業会社





# ***Digital Garage***

本資料に記載された今後の見通し、戦略などは現在の弊社の判断であり、様々な要因の変化により、将来の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。この文書は、投資家向け説明資料として一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。また、この文書は、米国その他証券の売付けまたは買付けの勧誘を行うにあたり証券法の登録または資格要件の充足が必要となる地域における証券の売付けまたは買付けの勧誘を構成するものではありません。当社連結子会社の証券いかなる証券も 米国の1933年証券取引法（以下「1933年米国証券法」といいます。）に基づいた登録がなされておらず、1933年米国証券法に基づく登録を行うか、または登録の免除を受ける場合を除き、米国において証券の売付けまたは勧誘を行うことはできません。米国において証券の公募を行う場合には、公募を行う会社およびその経営陣ならびに財務諸表に関する情報を記載した目論見書によって行うこととなります。



# Appendix



## 電通と最先端科学者のビジネスプロデュース事業を手がける合弁会社を設立

日本の優秀な科学者・研究者の研究成果のプロデュース事業を手掛ける合弁会社を電通と設立し、「知」の海外流出を防ぎながら、日本を代表するグローバルカンパニーと共に新規ビジネスの創出を図る。第1弾として、米国ではインターネット、DNAに次ぐ新たな領域として注目を集める「ブレインサイエンス」に焦点を当て、共同研究や商品開発、技術ライセンス供与を推進。

### 資本構成

電通	66.7%
DG	33.3%

第1弾として、脳波の計測/分析の第一者である慶応大学理工学部の満倉准教授と連携。

大学などの研究者



優秀な科学者・研究者の発掘

### < 重点領域 >

- | ブレインサイエンス
- | ビッグデータ解析
- | ヒューマノイド
- | スマートグリッド
- | デジタルファブリケーションなど

### 電通

- n プランニング、プロトタイプング
- n 商品プロモーション
- n 派生ビジネスへの投資

株式会社電通サイエンスジャム  
DENTSU SCIENCEJAM

共同研究  
商品開発  
技術ライセンス

- n 事業インキュベーション
- n 派生ビジネスへの投資

### デジタルガレージ

日本を代表する  
グローバルカンパニー



家電メーカー



自動車メーカー



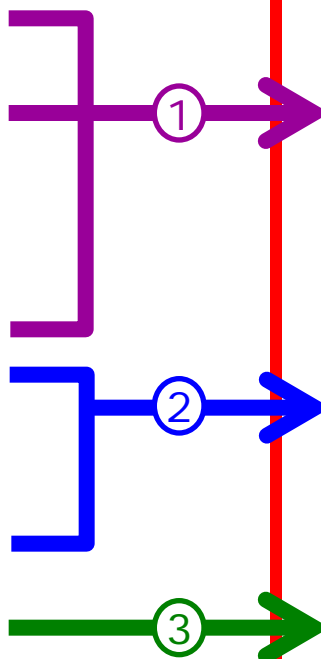
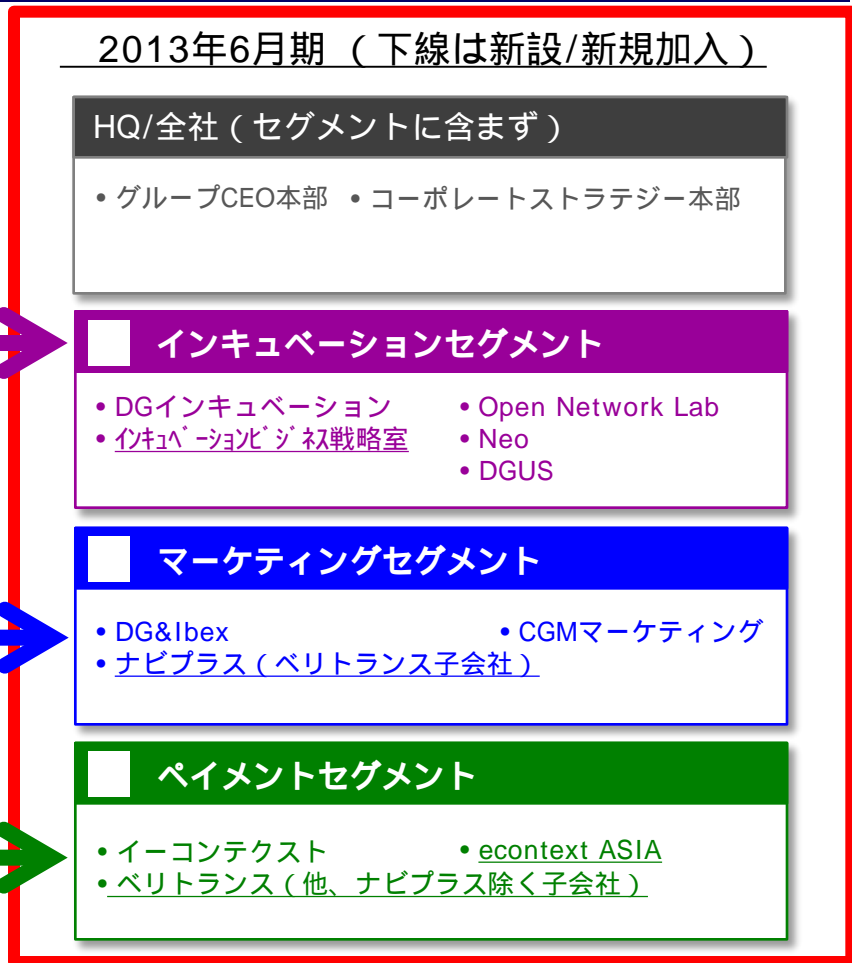
消費材メーカーなど

インキュベーション事業の本格的な海外展開及びベリトランス加入による決済事業の拡大を受け、  
 インキュベーション関連事業・機能を集約し、インキュベーションセグメントを設立  
 マーケティング関連事業を集約し、マーケティングセグメントを設立  
 新規加入したベリトランスも含めたペイメント関連事業を集約し、ペイメントセグメントを設立

## 2012年6月期



## 2013年6月期 (下線は新設/新規加入)


























# ◆ 四半期セグメント業績（連結）

単位：百万円	FY12.6						FY13.6					
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期
<b>売上高</b>	3,418	2,879	6,297	5,202	3,403	8,605	5,307	8,539	13,846	6,482	7,636	14,118
インキュベーション	583	17	600	1,973	37	2,010	131	616	748	497	1,263	1,761
マーケティング	1,906	1,939	3,845	2,295	2,416	4,711	2,364	2,748	5,113	2,825	3,104	5,930
ペイメント	928	922	1,851	933	949	1,882	2,810	5,174	7,984	3,158	3,269	6,428
<b>営業利益</b>	437	-134	302	1,708	-389	1,319	-51	523	472	151	698	849
インキュベーション	387	-136	250	1,650	-268	1,381	-258	56	-202	-20	512	492
マーケティング	142	139	282	163	65	228	129	120	249	55	167	223
ペイメント	154	128	282	142	126	268	308	480	789	253	260	514
<b>経常利益</b>	594	70	665	2,193	-149	2,044	167	1,000	1,167	719	1,191	1,910
<b>当期純利益</b>	533	77	610	1,747	-251	1,496	213	700	913	1,294	507	1,801
<b>EBITDA</b>	698	163	861	2,292	-186	2,106	696	1,573	2,269	2,050	1,581	3,631
のれん償却費	44	44	88	44	56	100	200	333	533	211	195	406

Note: セグメント営業利益は、消去又は全社費用控除前ベース。

EBITDAは、税引前当期純利益に支払利息、減価償却費及びのれん償却費を加算し算出しております。

リリース日	リリース内容	
2013年8月5日	< econtext ASIA > econtext ASIA、子会社のペリトランスを通じて電子マネー「iD」を使うネット決済サービスの提供を加速	
2013年8月1日	< デジタルガレージ > デジタルガレージと電通、最先端科学の研究成果をビジネス化する新会社「電通サイエンスジャム」を共同設立	
2013年7月29日	< econtext ASIA > 連結子会社の香港証券取引所への上場申請に関するお知らせ	
2013年7月23日	< CGMマーケティング > CGMマーケティング、スマホ向けリワード広告プラットフォーム「Kiip」による 大手広告主・パブリッシャー獲得を加速	
2013年7月10日	< デジタルガレージ > 600万ダウンロードの人気スマホアプリ「papelook」を運営するパベルックに出資	
2013年7月9日	< CGMマーケティング > CGMマーケティング、スマホ向けリワード広告技術Kiipの コンビニ展開を加速、O2Oソリューションを大手系列店で利用可能に	
2013年7月4日	< econtext > イーコンテクト、ローソンの店頭端末「Loppi（ロッピー）」での 航空券直接販売サービスを実現	
2013年7月2日	< デジタルガレージ > デジタルガレージ、クレディセゾンと業務提携に向けて基本合意	
2013年6月28日	< econtext ASIA > econtext ASIA、中国で現地通貨による決済サービスを提供する合併企業VeriTrans Shanghaiを設立へ	
2013年6月10日	< デジタルガレージ > 三井住友カードとデジタルガレージ、ポイントと連動した実店舗への送客サービスを開始	
2013年5月23日	< CGMマーケティング > CGMマーケティング、Tweetmanagerのセキュリティを強化 より安全・安心なTwitterアカウントの運用に向け新機能を追加	

リリース日	リリース内容	
2013年4月26日	< econtext ASIA > econtext ASIAとJCBが資本業務提携 ~ 国内外でのJCBブランド加盟店の開拓と決済ソリューション事業の協業を実施 ~	
2013年4月25日	< DGインキュベーション > DGインキュベーションの出資先である株式会社オークファンが東証マザーズに上場	
2013年4月4日	< デジタルガレージ > デジタルガレージ、NTTデータと共にアイリッジに出資 位置情報と連動したスマホ向けO2Oサービスを展開へ	
2013年3月29日	< econtext ASIA > econtext ASIAとクレディセゾン、アジアと日本における事業連携を目的に資本業務提携	
2013年3月12日	< Neo > デジタルガレージ子会社のNeo、Lean Startup特化のファンドを組成	
2013年2月27日	< econtext ASIA > econtext ASIAと三井住友カードが資本業務提携で合意	
2013年2月26日	< デジタルガレージ > デジタルガレージ、スマホ向けリワード広告技術 Kiipを活用したO2Oマーケティングを開始	 
2013年2月1日	< イーコンテクト > イーコンテクト、「EC-CUBEカード決済導入キャンペーン」を開始	
2013年1月31日	< FOOZA > 株式会社FOOZA、食品オンライン販売サイトをオープン	
2013年1月8日	< ベリトランス > ベリトランス、対面型サービスに向けた決済手段の提供を本格的に開始	
2013年1月7日	< ナビプラス > ナビプラス、中小サイト向け商品レコメンドサービスを提供する「コトハコ」を完全子会社化	



リリース日	リリース内容	
2012年12月13日	< デジタルガレージ > デジタルガレージ、スマホ向け広告技術Kiipの国内導入を開始	 
2012年11月29日	< Neo > 米国子会社のNew Contextが社名を変更 Neo Innovationとしてグローバルな事業展開を加速へ	
2012年11月29日	< デジタルガレージ > OS向けのソーシャルレコメンデーションアプリ 自分のアプリを友達に共有する「みんなのアプリ」 フジテレビとデジタルガレージ、共同で提供開始	
2012年11月19日	< デジタルガレージ > デジタルガレージ、「SnapDish 料理カメラ」を運営するヴァズに出資 外部筆頭株主として日本・アジアを始めとした世界展開を支援へ	
2012年11月15日	< デジタルガレージ > 写真共有でコミュニケーションを活性化 日本最大級の写真共有サイト「フォト蔵」を運営するデジタルガレージとデジタルフォト・アルバム「おもいでばこ」を企画・製造するバッファローが協業	
2012年10月26日	< デジタルガレージ > 三菱食品とデジタルガレージ、食品のオンライン販売会社を合併で設立	
2012年10月15日	< デジタルガレージ > デジタルガレージ、オークション検索サイトのオークファンに出資	
2012年10月11日	< Open Network Lab > Open Network Lab、代官山と鎌倉にインキュベーションセンター開設	
2012年10月3日	< デジタルガレージ > デジタルガレージ、子会社を通じてインドネシアの決済サービスに参入	
2012年10月1日	< イーコンテキスト > 株式会社イーコンテキスト設立のお知らせ	
2012年9月25日	< デジタルガレージ > デジタルガレージ、スマホ向け広告プラットフォームのKiipに出資	 

